



韮崎市のNPO法人減災ネットやまなしが

「第18回防災まちづくり大賞—日本防火・防災協会会長賞」を受賞

韮崎市を活動拠点とするNPO法人減災ネットやまなしは、平成21年度に「減災力の強い県土づくり（家庭づくり・地域づくり・職場づくり）」を目指して設立され、韮崎市防災会議委員として地域防災計画の見直しに参画するとともに、「減災力の強い家庭づくり地域づくり」の出前塾を実施している。また、地域防災計画に基づいた「地域減災リーダー育成」や「機能する自主防災組織づくり」への規定や訓練計画のソフト整備に取り組んでいる。さらに、緊急時に避難所施設を利用する住民側と施設管理側とで施設利用の合意形成をすすめる、避難所の開設機能を習得する中で地域コミュニティの向上を図るなど、韮崎市と協働して減災力向上に取り組み、それらが評価されこの度、消防庁主催の「第18回防災まちづくり大賞」の日本防火・防災協会会長賞に選考され、平成26年2月6日（木曜日）に、総務省講堂で授賞された。